

事業活動計算書

第二号第一様式

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	129,387,741	131,464,912	-2,077,171
		老人福祉事業収益	54,573,268	58,082,267	-3,508,999
		経常経費寄附金収益	1,200	568,080	-566,880
		サービス活動収益計(1)	183,962,209	190,115,259	-6,153,050
	費用	人件費	109,697,243	107,279,714	2,417,529
		事業費	30,955,572	31,752,714	-797,142
		事務費	35,731,985	35,374,407	357,578
		減価償却費	20,997,746	21,008,199	-10,453
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-8,689,408	-8,689,408	0
	サービス活動費用計(2)	188,693,138	186,725,626	1,967,512	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-4,730,929	3,389,633	-8,120,562		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	743	932	-189
		その他のサービス活動外収益	841,467	897,790	-56,323
		サービス活動外収益計(4)	842,210	898,722	-56,512
	費用	支払利息	2,932,302	3,180,041	-247,739
		その他のサービス活動外費用	753,487	810,434	-56,947
		サービス活動外費用計(5)	3,685,789	3,990,475	-304,686
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	-2,843,579	-3,091,753	248,174		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	-7,574,508	297,880	-7,872,388		
の増特別部減別	費用	特別費用計(9)	0	0	0
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	0	0
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)		-7,574,508	297,880	-7,872,388	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		20,042,020	19,744,140	297,880
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)		12,467,512	20,042,020	-7,574,508
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)		12,467,512	20,042,020	-7,574,508